

# I 調査結果の概要

## 1 個人経営体（漁船漁業：全国1経営体当たり平均）

主として漁船漁業を営む個人経営体の漁労収入は963万円、漁労支出は707万円、漁労所得は256万円となった。

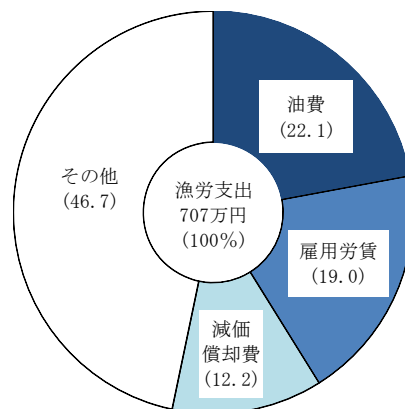
また、漁労所得に漁労外事業所得を加えた事業所得は263万円となった。

漁労支出の構成割合をみると、油費が22.1%と最も高く、次いで雇用労賃が19.0%、減価償却費が12.2%となっている。

表1 個人経営体（漁船漁業）の経営収支  
（全国1経営体当たり平均）

図1 漁労支出の構成割合

区 分	単位	
	金額：千円	割合：%
漁労所得	2 564	-
漁労収入	9 631	-
漁労支出	7 067	100.0
うち 油費	1 559	22.1
雇用労賃	1 345	19.0
減価償却費	862	12.2
漁労外事業所得	62	-
事業所得	2 626	-



注：集計数は、309経営体である。

## 2 会社経営体（漁船漁業：全国1経営体当たり平均）

主として漁船漁業を営む会社経営体の漁労売上高は3億3,019万円、漁労支出（漁労売上原価と漁労販売費及び一般管理費の合計）は3億3,488万円、漁労利益はマイナス469万円となった。

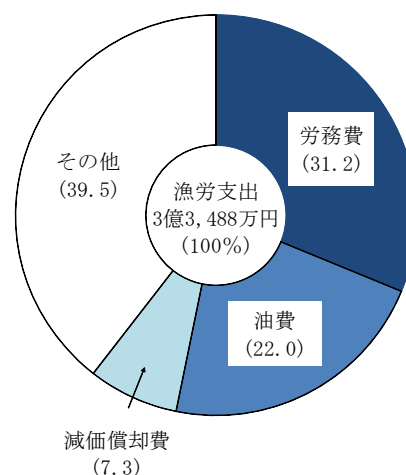
また、漁労利益に漁労外利益を加えた営業利益はマイナス120万円となった。

漁労支出の構成割合をみると、労務費が31.2%と最も高く、次いで油費が22.0%、減価償却費が7.3%となっている。

表2 会社経営体（漁船漁業）の経営収支  
（全国1経営体当たり平均）

区 分	単位	
	金額：千円	割合：%
漁労利益	△ 4 691	-
漁労売上高	330 192	-
漁労支出	334 883	100.0
うち 労務費	104 405	31.2
油費	73 530	22.0
減価償却費	24 402	7.3
漁労外利益	3 490	-
営業利益	△ 1 201	-
経常利益	6 705	-

図2 漁労支出の構成割合



注：1 集計数は、138経営体である。

2 漁労支出とは、「漁労売上原価」と「漁労販売費及び一般管理費」の合計値である。

3 漁労支出のうち減価償却費は、「漁労売上原価」中の減価償却費と「漁労販売費及び一般管理費」中の減価償却費の合計値である。